



あかるく かしこく たくましく

教育目標：夢や目標に向かい

あかるく かしこく たくましく行動していく子供の育成

宇城市立当尾小学校

令和8年1月15日号

文責 田原里恵

後期後半がスタートして早1週間が過ぎました

1月7日(水)に後期後半がスタートして、1週間が過ぎました。もっと休みがよかったです、早く友だちと遊びたいなど、いろいろな思いを持っての登校でした。ご家庭の事情や病気などで欠席の子どももいましたが、皆、明るい表情を見せてくださいました。後期後半の登校する日は51日(5年生は52日)です。もう6日登校しましたので、あと45日(46日)で、次のステージへと移っていきます。冬休み明けの集会では、「夢に向けて頑張ること」「がんばりたいことは○○それは、……だからです」と、一人ひとりが自分の考えでしっかりと言えるようになってほしいという話をしました。

「1月はいってしまった、2月はにげてしまつ、3月はさつてしまつ」と言われるよう、毎日があつという間に過ぎていきます。子どもたちの頑張りたいことをしっかりとサポートできるように、全職員で取り組んでいきます。後期後半も、どうぞよろしくお願ひします。



子どもの家庭でのスマホ・タブレット・

ゲーム機器の使い方はどうです？

12月に学校保健委員会を開催し、美里町にある間部病院の間部先生にお越しいただき、スマホと睡眠についての話を聞きました。4~6年生は対面で、1~3年生はリモートの参加でした。子どもたちはしっかり話を聞いていました。しかし、実際の生活はどうかと言いますと…「ゲームに誘ったけど急にやめて参加しなかった」という声があり、よく聞いてみるとゲームに誘う時間が24時だったり、保護者が寝ている時間もゲームをしたりすることも少なくはないようです。11月に行った「心のアンケート」では、平日3時間以上、ゲームをしたりインスタ、ユーチューブ等を行ったりしている子どもたちは結構多い状況(4割程度)でした。オンラインゲームに係るトラブルも多いです。また、LINEやインスタ等での悪口の投稿などもあります。友だちのスマホを借りて相手に嫌なことを送ったこともあります。情報機器を使い方については、学校で情報モラル教育を1年生時から行っていますが、実生活に十分に生かされていないこともあるようです。情報機器によって、子どもたちは被害者にも加害者にもなり得ますので、今一度、家庭でしっかり話し合っていただきたいと思います。

栄養教諭の松本先生の授業！

給食週間の取組の1つとして、栄養教諭の松本先生から、「朝ごはんパワーアップ」について学びました。15日(木)は4年1組、2組の授業でした。来週20日(火)には、学内容を変えて6年生の1組、2組が学びます。松本先生は、いつもは松橋小学校にいらっしゃいますが、今回のように各学校へ出前授業に行かれることもあるとのことでした。栄養の専門分野からの話で、しっかり聞いて、ワークシートに記入し、学んでいました。

給食週間では、給食のはじまりなどについても学びます。給食に感謝する週間となつてほしいと思ひます。



作品募集の結果のお知らせ よくがんばりましたね！

□夏休み明けに「第21回しきなみ子供短歌コンクール」があり、子どもたちが作品を出品しました。全国各地からの応募で、応募総数は60,179点だったと聞いています。たくさんの応募の中から、入賞した人がいました。

○入選 6年 福森くん ○佳作 6年 山口さん

□令和7年度 マナブ間部記念宇城児童生徒絵画作品展

〈最優秀賞〉 6年 天野さん 3年 清原くん

〈優秀賞〉 3年 田中くん 1年 中川くん

〈努力賞〉 5年 中野くん 3年 長谷河くん 2年 橋本くん

他に、入選した人たちが28名いました。みんなのがんばりを嬉しく思います。

